

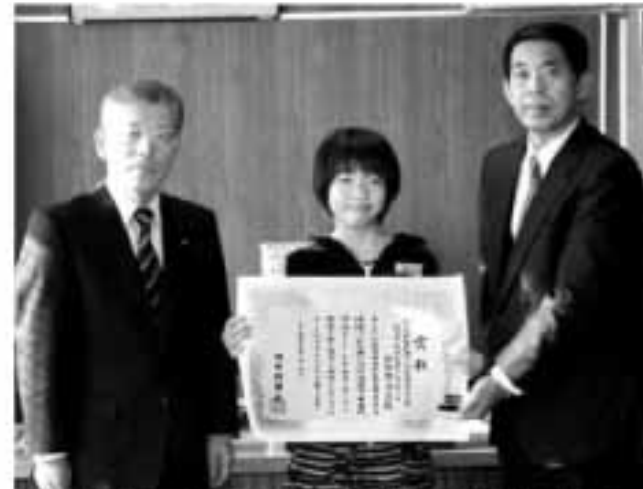
## 伝 統行事をおじいちゃんおばあちゃん達と ＝鏡石幼稚園祖父母参観＝

1月14日（金）に鏡石幼稚園で行われた祖父母参観では、伝統行事を体験する小正月の団子刺しが行われました。当日は、お孫さんの幼稚園での様子を見ようと遠方からおばあちゃん達が訪れました。

子供たちは紅白に鮮やかに彩られたお餅を、おばあちゃんたちと一緒に、手のひらでくるくると上手に団子にした後、大きな枝に今年もよい年になりますようにと団子を刺していました。



▲今年も家族みんなが元気で過ごせますように



▲鶴巻弘士鏡石一小校長と町長へ受賞の報告へ訪れた添田奈津子さん

## 作文コンクール全国2位

＝第60回全国小中学校作文コンクール＝

12月号の広報誌でもお伝えした、第60回全国小中学校作文コンクールで、福島県代表として全国コンクールへ作品を出展した添田奈津子さん（鏡石一小6年）の作品が、全国2位にあたる、読売新聞社賞を受賞しました。

12月4日（土）に東京のホテルニューオータニで、高円宮妃殿下が出席し行われた授賞式で表彰を受けた添田さんは、「応援してくれた家族や先生たちに感謝しています。今後いろいろな物語などを書いてみたいです。」と話していました。



▲通常点検の隊形をとる団員

## 今年は無火災を誓う

＝消防団出初式＝

1月4日（火）町鳥見山体育館において平成23年町消防団出初式が行われました。式では、無火災祈願の黙とうの後、無火災分団の表彰が行われました。

また、「昨年は、火災をはじめ大雨や行方不明者の発生など多くの災害が発生した。団員諸君には、町民の安全安心を守るために今後も予防消防に努めてほしい。」と大河原団長から訓示がありました。

式終了後には無火災を祈願し防火パレードが実施されました。

## まちの話題 フォトアルバム

## 新春の集い

＝平成23年町年賀交歓会＝

1月4日（火）に鏡石館（本町）で行われた平成23年町年賀交歓会には、町内外の関係者約150名が参加し、華やかに新年のあいさつが行われました。

最初に主催者の遠藤町長が「今年は、進化する鏡石町を目指して、町づくりを進めたい。」と挨拶しました。また、席上では、昨年の秋に獲れた鏡石産特別栽培米コシヒカリ「牧場のしずく」を醸造し、歳元から届いたばかりの「鏡の雫」が振る舞われ、飲み口のよいその味に参加者は舌鼓を打っていました。



▲「鏡の雫」で鏡割りを行い、新年を祝いました



▲今年一年間の無事故を祈願する小貫良巳町交通安全協会会長

## 無事故を祈願

＝鏡石町交通安全祈願祭＝

1月9日（日）鏡石鹿島神社（高久田）において、平成23年交通安全祈願祭が行われました。

祈願祭には、町交通安全協会の理事をはじめ、来賓として町長、町議会議長ら関係者約40名が出席しました。

玉串奉奠では、小貫良巳町交通安全協会会長をはじめ、出席した関係団体の代表者が神前に玉串を納め、平成23年の町の交通安全を祈願しました。

昨年の町の人身事故の発生件数は68件で平成14年以降最も少ない件数でした。

- （材料）4人分  
絹ごし豆腐 150g（半丁）  
牛乳 200cc スキムミルク 20g ココア 大さじ2 砂糖 30g 粉ゼラチン 10g
- 〈作り方〉  
①ゼラチンを少量の水でふやかす。電子レンジで30秒加熱して溶かします。  
②スキムミルク・ココア・砂糖は混ぜておきます。  
③ミキサーに豆腐・牛乳・ゼラチン



今月の健康メニュー  
バレンタインに想いを込めて  
豆腐のチョコババロア

日本ではバレンタインデーに、チョコレートを購入の風習があります。最近では本命に贈る「本命チョコ」の他に、日頃お世話になっている友達に贈る「友チョコ」や、家族に贈る「ファミリーチョコ」などもあります。手作りのものを贈れば、より一層気持ちが込められます。今年は健康にも配慮して、豆腐を使ったヘルシーなデザートにしてはいかがでしょうか。

①型に入れて混ぜます。  
②型に流して、冷蔵庫で冷やし固めます。

※お子さんと一緒に作るなら、ビスケットやマープルチョコなどをトッピングするとかわいいデザートになります。

### アドバイス

ミキサーがない場合は、ボウルでよく混ぜ、裏ごしすると滑らかになります。